

公 表 日

令和 4年 8月19日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	R 4 肝属川流域治水対策外検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大隅河川国道事務所長 安藤 詳平 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1
契約年月日	令和 4年 8月19日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	23,991,000円(税込み)
予定価格	23,991,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	鹿児島県肝属郡肝付町
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 8月20日
履行期間(至)	令和 5年 3月24日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 R 4 肝属川流域治水対策外検討業務
2. 履行場所 鹿児島県肝属郡肝付町
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：株式会社東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：(092)432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、肝属川水系流域治水協議会・水防災意識社会再構築協議会にて策定された水害を軽減させる治水対策について、現在までの取組内容のとりまとめ及び、今後の方針を検討するものである。また、水害リスクラインの検証、内外水一体型リスクマップの検討、河口土砂堆積や津波発生時の操作施設に関するとりまとめを実施するものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、計画準備、資料収集整理、取組項目の推進・検討、内水対策検討、流域治水対策イメージパースの作成、水害リスクラインの検証、協議会・幹事会運営補助、内外水一体型リスクマップ検討、河口土砂堆積に関する資料とりまとめ、津波発生時の操作施設に関するとりまとめ、報告書作成を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低59者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者の1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマ「肝属川流域における内外水一体型リスクマップを検討する上での着眼点、留意点について」に対する技術提案について優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大隅河川国道事務所 調査第一課長